



シルバーだより

おひやま

2018

第95号

(公社)
 郡山市シルバー人材センター
 〒963-8024
 郡山市朝日一丁目29番9号
 T E L (024)933-0001
 F A X (024)933-0019
 URL <http://www.k-sjc.org>
 発行：広報委員会



初春
 二〇一八年



— 目 次 —

■ 新年のごあいさつ	2	■ 会員の広場	10
■ 受託・派遣事業状況	3	■ 方言「郡山弁」	10
■ 理事会、委員会報告	4	■ 戌年生まれ（年男・年女）	11
■ 研修会、要請活動、各種会議報告	5	■ 共助会旅行の思い出	13
■ 講習会報告	6	■ 勤労感謝に参加して	16
■ 安全委員会だより	7	■ 会員投稿（我が古里）	17
■ 事業普及啓発月間報告	8	■ 共助会だより、事務局だより	19
■ 憩いの広場だより	9	■ 配分金収入に対する所得税の取扱い	20

新年のごあいさつ

理事長 木村 忠雄



新年明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかで希望にあふれた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、近年の異常気象によるものなのか、多くの台風が早くから押し寄せるなど、また炎暑や長雨などもあり、皆様には就業や諸活動において大変ご苦労されたことと存じます。

さて、日本国内の景気動向は、外国人研修生に頼らざるを得ない業界もあるほどの労働力不足を伝えられておりますが、高齢者の雇用は、依然として厳しい状況にあります。センターはこのような中、会員の皆さまや役員が一丸となって受託事業の開拓と、一般市民や企業等への周知に努めてきた結果、昨年度も創立以来最大となる事業実績を積み上げることが出来ました。

受託事業は勿論のこと、派遣事業におきましても事業量は順調な推移を見せており、昨年度をさらに更新

する情勢にあります。これも偏に会員皆様方のご努力は勿論の事、関係機関や役員全体の努力の結果の賜であり、皆様方の働き方が、市民の方々の信頼と評価を得た結果であることに、深く感謝と御礼を申し上げます。

会員数におきましても、昨年度の会員数を上回る状況にあり、今後も会員増大を図り、ますます仲間を増やして参りたいと存じます。

これからも、このシルバー事業を市民の方々に、より広めて市民の方々の支持を得て、豊かな高齢者社会を構築していく一助となれるよう、より魅力のあるセンター事業を発信して参りたいと存じます。

そして、入会した会員の皆様が満足して頂けるよう、今年も邁進して参る所存であります。

会員の皆様方には、本年も各位の豊かな経験と能力を存分に發揮して頂きたいと存じます。会員役員一同センターを挙げて一緒に歩んで参りましょう。

年頭に当たり、会員皆様方並びに関係各位のますますのご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ

郡山市長 品川 万里



新年あけましておめでとうございます。皆様をはじめ、御家族の皆様には、健やかで希望に満ち溢れた2018年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、会員の皆様の生きがいづくりの充実を図るとともに、多様な就業機会を通して、地域社会の活性化に寄与されておりますことに、深く敬意を表する次第であります。

さて、我が国は、急激な少子高齢化や社会経済のグローバル化、さらには加速的なICT技術の進展など、過去に例を見ないスピードで情勢が変化しており、これまでの社会システムでは対応し切れない問題が顕在化しております。

このような中、本市におきましては、将来の課題を見据えて現在の対応を考える「バックキャスト思考」のもと、現在、新年度からスタートする「(仮称)郡山市まちづくり基本指針」の策定を進めており、お一人

が活躍できる「市民総活躍こおりやま」の実現を目指すとともに、2月に認証予定の国際的な安全・安心の取り組みである「セーフコミュニティ」活動を推進し、高齢者の皆様方が住みなれた地域で元気に安心して暮らせるまちづくりを進めているところであります。

会員の皆様方におかれましては、今後とも健康で働く意欲と能力を持った地域社会の担い手として、なお一層の御活躍を御期待申し上げます。

結びに、郡山市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と会員の皆様方にとりまして、本年が素晴らしい1年になりますことを心から御祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



新年のごあいさつ

郡山市議会議長 佐藤 政喜



新年あけましておめでとうございます。ございます。

会員の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

郡山市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、高齢者の就労促進と社会参加の拠点として各種事業を積極的に展開されるなど、明るく健やかな高齢社会づくりに多大なる御尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、近年、全国的な課題となっている少子高齢化の進行、さらには人口減少社会の到来によるマンパワー不足や生活機能・経済機能の低下が不安視されているところであり

ます。こうした中においては、高齢者が社会を支える一員として活躍を続けていただくことが必要であり、家庭や地域社会で生き生きと暮らすことができ、活力のある健康長寿社会を推進するために、郡山市シルバー人

材センターの果たされる役割は、ますます大きくかつ重要となっております。

今後とも、高齢者が生きがいを持って活躍できる地域社会づくりに向け、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、郡山市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様のさらなる御健勝と御活躍、そして、平成30年が皆様にとりまして実り多き1年となりますことを心から御祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



受託・派遣事業状況（前年度対比表）

項目	会員数		受託件数				実人員		延人員		契約金額			就業率		
			総件数		新規件数						16年度	17年度	増減額	進展率	16年度	17年度
月/年度	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度	増減額	進展率	16年度	17年度
4月	2,068	2,076	736	726	733	723	1,157	1,172	14,891	14,767	68,088,452	68,093,498	5,046	100.0%	55.9%	56.5%
5月	2,093	2,085	1,011	1,014	695	694	1,221	1,238	16,136	16,643	76,328,482	78,632,706	2,304,224	103.0%	58.3%	59.4%
6月	2,054	2,102	1,247	1,240	918	905	1,259	1,233	17,411	17,590	82,881,998	84,062,813	1,180,815	101.4%	61.3%	58.7%
7月	2,071	2,110	1,299	1,186	961	860	1,246	1,248	17,617	17,518	84,834,414	83,844,110	△990,304	98.8%	60.2%	59.1%
8月	2,092	2,115	1,092	1,190	762	848	1,235	1,253	16,931	17,363	79,868,874	82,887,558	3,018,684	103.8%	59.0%	59.2%
9月	2,094	2,139	1,115	1,271	780	934	1,248	1,267	17,025	17,600	81,145,114	85,061,149	3,916,035	104.8%	59.6%	59.2%
10月	2,107	2,146	1,264	1,193	926	859	1,300	1,333	17,668	17,131	82,670,276	80,814,938	△1,855,338	97.8%	61.7%	62.1%
11月	2,133	0	1,088	0	763	0	1,190	0	16,269	0	76,275,800	0			55.8%	
12月	2,148	0	676	0	355	0	1,190	0	14,788	0	67,520,938	0			55.4%	
1月	2,160	0	439	0	128	0	1,036	0	12,930	0	57,307,644	0			48.0%	
2月	2,181	0	518	0	201	0	1,017	0	12,699	0	56,370,964	0			46.6%	
3月	2,215	0	608	0	285	0	1,101	0	14,323	0	71,506,786	0			49.7%	
当月末累計			7,764	7,820	5,775	5,823	1,551	1,575	117,679	118,612	555,817,610	563,396,772	7,579,162	101.4%	73.6%	73.4%
年度末合計			11,093	7,820	7,507	5,823	1,690	1,575	188,688	118,612	884,799,742	563,396,772	△321,402,970	63.7%	76.3%	73.4%

理事会報告

◎平成29年度8月定例理事会

(平成29年8月17日開催)

【報告事項】

- (1) 事業実施状況報告（7月）
- (2) 役員の変更について
- (3) (公社) 全国シ協集合指導報告
(適正就業ガイドラインの厳守)

【決議事項】

正会員16名・賛助会員2名入会承認された。

◎平成29年度9月定例理事会

(平成29年9月19日開催)

【報告事項】

- (1) 度事業実施状況報告（8月）
- (2) 地域班連絡会議の開催について
- (3) 適正就業ガイドラインの周知徹底について

【決議事項】

第1号議案 正会員入会希望者26名
入会承認された

第2号議案 見積り基準単価表改正
の件

第3号議案 普及啓発活動の件

- ・シルバーの日の活動について
- ・事業所訪問について

◎平成29年度10月定例理事会

(平成29年10月19日開催)

【報告事項】

- (1) 事業実施状況報告（9月）
- (2) シルバーの日の普及啓発活動結果報告

【決議事項】

正会員入会希望者34名が入会承認された。

【協議事項】

- ・事業普及啓発街頭活動の件
- ・事業所訪問活動結果について
(各班報告)



理事会の様子

◎平成29年度11月定例理事会

(11月15日(水)開催)

【報告事項】

- (1) 事業実施状況報告（10月）

(2) 行政庁立入検査結果報告

(3) 共助会勤労感謝の集い
受付状況報告

(4) 「月刊シルバー人材センター」
取材について

【決議事項】

正会員入会希望者28名が入会承認された。

委員会報告

◎事業委員会

(平成29年10月3日開催)

- ・あさかの学園大学就業啓発
会員募集説明会の打合せ

(平成29年10月4日開催)

- ・事業所訪問について

(平成29年10月20日開催)

- ・普及啓発街頭活動の実施

(平成29年10月24日開催)

- ・あさかの学園大学就業啓発
会員募集説明会の開催

◎安全・適正就業委員会

(平成29年6月27日開催)

- ・事故報告、その対応策検討
- ・安全だよりの発行について

(平成29年9月21日開催)

- ・事故報告、その対応策検討
- ・安全だよりの発行について



安全作業打合せ会

◎広報委員会

(平成29年10月3日開催)

- ・あさかの学園大学就業啓発
会員募集説明会の打合せ

(平成29年10月24日開催)

- ・あさかの学園大学就業啓発
会員募集説明会の開催

役・職員研修会

県シ連主催

役員等事務局長交流研修会への参加

11月6日、7日の2日間、福島市

飯坂において開催されました交流研

修会に県内43シルバー人材センターの理事長等役員・事務局長が一同に参加して研修会が開催されました。

講演「会員拡大と

組織体制強化について」
講演「組織の活力を高める」

くコミュニケーション

(傾聴)の重要性



講演「組織の活力を高める」

講演「元気な高齢者組織への変革」

地域課題に挑戦し、

魅力あるセンターづくり

この講演は、はるばる兵庫県の(公社)養父市シルバー人材センターから、理事長久保田文彦様をお迎えし、積極的な事業展開をしている事業の取り組みをご紹介します。



講演「元気な高齢者組織への変革」

最後に「シルバー事業運営に係る最近の情報」を、(公社)福島県シルバー人材センター連合会専務理事から説明を受けました。

要請活動

郡山市長、郡山市議会議長への要請活動

平成29年8月22日

理事長、副理事長、事務局長が、「ニッポン一億総活躍プラン」を地域社会で実践するシルバー人材センターの決意と支援への要望を致しました。



議長への要請



市長への要請

三者合同会議の開催

郡山市、郡山公共職業安定所、(公社)郡山市シルバー人材センターの三者による会議が開催され、センターの事業内容の報告並びに協力要請、また県内、郡山市内の雇用情勢などについて広く意見交換を行いました。



三者合同会議

相談役会議の開催

センター4名の相談役様に、センター事業の報告と、事業への指導助言を仰ぐため会議を開催しました。

平成29年10月27日
総合福祉センター会議室



相談役会議

大崎市シルバー 人材センター様 視察研修来訪

来訪日 平成29年10月26日
役員19名の方々が来訪され、
研修と友好を深められました。

研修テーマ

- ・ 会員確保について
- ・ 後継者育成について
- （班長、技能会員）
- ・ 独自事業について
- ・ 派遣事業について
- ・ 事故防止策について



大崎市 S.C. 皆さまの視察・研修

講習会報告

○調理講習会

（平成29年10月2日～3日、10月11日～12日） 4日間

講師に、TUF「げつきんチエック料理コーナー」に出演中の、エル



辛先生と受講生（キムチ）



松崎博一先生と受講生（オリーブオイル）

マールプラスシェフ松崎博一先生をお迎えし、就業先や自己健康管理に役立つ調理の方法を習得しました。
・オリーブオイルの活用法
・秋の味覚、さつまいも活用レシピ

○調理講習会

（平成29年12月11日～12日）



襖・障子講習会の様子

・キムチとチヂミのつくり方
講師に、本格的な韓国料理研究家の辛善淑先生をお迎えして、冬に役立つ健康レシピを習得しました。
○襖・障子張替え講習会
（平成29年11月20日～12月1日）
10日間

希望ヶ丘研修所において、講師に大島昌喜先生をお迎えし、20人の会員が、すぐに役立つ技能と技術を習得しました。

○安全運転実技講習会

(平成29年9月18日、26日、10月10日、24日)

西部自動車学校において、運転業会員36名を対象に実技の実技講習会を行いました。

安全委員会だより

今年度は、傷害・賠償事故は共に2件となりましたが、依然として事故ゼロとはなりません。これから冬本番、くれぐれも事故のないように努めましょう。

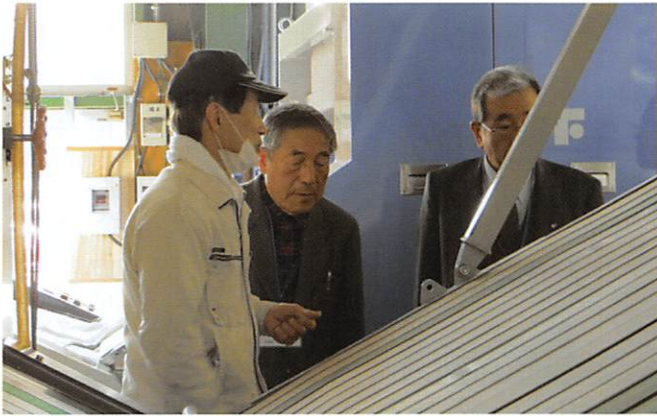
県シ運主催

「安全・適正就業推進大会」

への参加

平成29年7月13日(木)いわき新舞子ハイツにおいて開催されました、安全・適正就業推進大会にセンター役員が中心となり参加し、安全・適正就業について研修して参りました。

- (1)安全就業の誓い
 - (2)安全・適正就業研修
- 講演 交通安全、健康体操



事故現場の検証



安全・適正就業推進大会の様子



安全装備点検



安全パトロール、点検

平成29年度傷害事故発生状況一覧表

(事故発生年月：2017年4月～11月)

傷害事故一覧

No	会員名	性別	年齢	就業先名	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	傷害事故発生の状況及び原因			
								作業名	事故の型及び状況	主要な部位	部位の症状
1	A	男性	66	個人宅	2017年6月26日 午前9時頃	郡山市久留米2丁目	就業中	植木剪定	垣根剪定作業中、垣根の茂みにいた蜂に右手甲を刺された。	右手甲	蜂刺され
2	B	男性	76	郡山市	2017年9月21日 午後3時頃	安積山公園内	就業中	公園管理(除草)	除草作業中、幹の中に巣っていたスズメバチに、数箇所(7箇所程度)刺された。	腕、肩他	蜂刺され

賠償事故一覧

No	会員名	性別	年齢	就業先名	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	賠償事故発生の状況及び原因			
								作業名	事故の型及び状況	事故部位	事故内容
1	A	女性	65	企業	2017年5月16日 午前11時頃	郡山市本町地内	途上	清掃	就業後に自転車置き場に戻ると、強風で自転車が倒れており、駐車中の車を傷つけていた。	自動車の後部左バンパー部分	4センチ程度の傷
2	B	男性	81	個人	2017年11月14日 午後1時頃	郡山市富田町上ノ台	就業中	植木剪定	剪定後のゴミを運搬中、止めてあった車のドアミラーに誤って接触してミラーを破損させた。	車の右ドアミラー	破損

平成29年度
「シルバー人材センター」
事業普及啓発月間
の活動報告

毎年10月は、全国シルバー人材センターの事業普及月間となっております。
当センターでは次の活動を行いました。

一、事業所訪問

役員が4班（2名1組）で事業所訪問。日頃会員がお世話になって居るお礼と、安全適正就業及び就業拡大のご依頼で訪問致しました。

各事業所の担当者の方から、会員の仕事に対する意欲は素晴らしいと評価を頂きました。

二、ボランティア活動（10月13日）

今年はいいにく朝から雨となりましたが、市内6方部7ヶ所に於いて、会員、役職員による街路等の清掃を行いました。参加会員は、205名程。

雨にも負けず、みなさん御協力有難うございました。

三、普及啓発活動

ボランティア活動に参加された会

員及び役員により、リーフレット、ポケットティッシュ、花の種等を市内全域に配布して普及活動に努めました。

又、役員全員が郡山駅前で10月20日金普及啓発街頭活動を実施致しました。

街路清掃活動



雨のなか、お疲れさまです



雨にも係わらず頑張る会員のみなさん



中央西方部のみなさん



中央東部のみなさん



東部中田のみなさん



東部のみなさん



南方部のみなさん



西方部のみなさん



郡山駅前でのPR活動

街頭活動



北方部のみなさん



郡山駅前で会員募集活動



路行く市民に声掛け



憩いの広場の店内の様子

これから冬本番となり、憩いの広場では季節の野菜等が不足します。出品者のみなさんは、お客さんが待つて居ますので、冬の貯蔵野菜や温室野菜などは是非出品してください。
 また、手工芸品、加工食品（要資格）、お菓子などたくさんお待ちしています。憩いの広場では豊かな品揃えを目指して参りますので会員始め大勢の皆様方のご来場をお待ちしております。

新年は1月9日より開店致します。
 月曜日～土曜日 10:00～16:30
 電話 925-6633

憩いの広場だよ

会員の広場

俳句

会員 渡辺 洋子

◎四季の句

- ・コスモスの可憐な姿立ちかえる
- ・大雪も異常気象と胸痛む

短歌

会員 佐藤 榮子

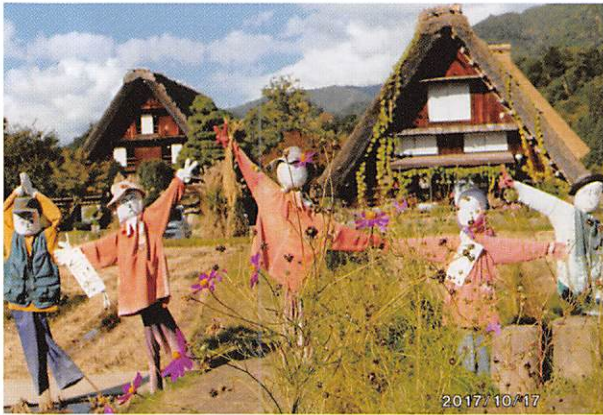
- ・白川郷合掌造りの家並に
いにしえの情景今蘇える
- ・新年に詣でし神社に孫の打つ
太鼓の響き胸にはじける

私のベストショット

★思い出の写真 会員 舞木 武夫



桶 沼



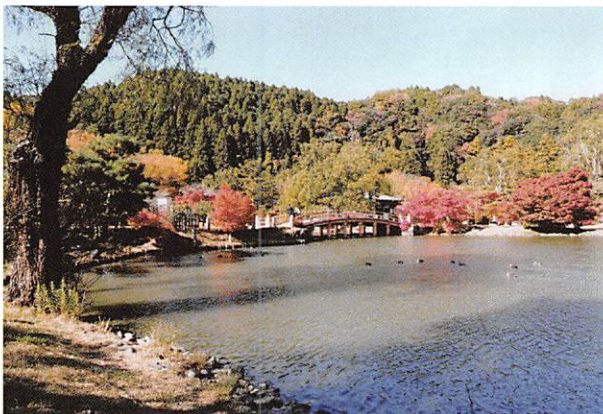
白川郷で全員集合

会員 渡辺 憲二



さぎ草

会員 舞木 武夫



白水阿弥陀堂

会員 桑原 敬治



吹割の滝

会員 桑原 敬治

昔よく使った?! 「郡山弁」
今でも使っているよ!

● そ・じ・て・な・い

(グチャグチャする、

荒れること)

例：歯が悪いせいか舌がそじてな
い、困ってる

● そぐる

(これは失敗すること)

● えんがみだ

(ひどい目にあつたの意味)

例：アイスバーンでえんがみだわ
い

● この、おんつあ (罵声)

(バカ、アホの意)

※フーテンの寅さんは、おじさんを江
戸下町風に「おいちゃん」といいます。
郡山では「おんちゃん」とか「おんつあ
ん」とか言つて親しみます。

それがおんつあとなると、一転、
罵声となり、バカ、アホとなるんで
すね。「嘘こぐな、この、おんつあ野郎」
「たいがいにしてろ、この、おんつあ野
郎」という具合に使われますが、あ
まり良い言葉ではないですね。

成年生まれ 年男・年女



関 千恵子

シルバーさんにお世話になってから13年位になります。その間いろいろな仕事をさせて頂き本当にありがとうございます。

今年も年女になりましたが、元気でいるうちは私に出来る仕事がありましたら頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



金森 昭夫

あけましておめでとうございませす。

スポーツ好きの私は、昭和30年代頃からスキー、マラソン、テニス、特に登山に熱中、百名山を含め延六七一座登頂。体力を付けて来た。平

成8年センターでの仕事を始めたが途中抜け出して幼稚園バス送迎の仕事へ。15年11月7日再び戻って植木の仕事を主に楽しくやって来た。ところが昨年10月突然入院の生活。仕事で迷惑掛けました。

今年健康管理をしつかりするのが私の抱負です。



濱津 政勝

年男・定年後の足跡として振り返ってみたいと思います。11年前に紹介され就労したのは某車販売会社でした。車検に入って来た車の洗車でした。次にグラスファイバーでの輸出用擦糸の箱詰め用ダンボール組立や回収後のパレット洗浄作業です。これは円高によるコスト不採算理由で退社通告です。いろんな仕事の経験で、働く人々の考え方、人生観や、世界観など。働けど働けど我暮らし楽にならざり、じっと手を見る。労働者の解放に向け人生の糧として共に大切に頑張りたいと思います。



須藤 圭子

趣味だけで無く、喜ばれる、且つ何か変化の有る日常生活を送られたらと思いい入会し、主に介護、家事援助サービス等に携わり、現在に至ります。自分では、当たり前のようにしているのに、最^とも感謝され、「帰り際の有難う」とのお言葉に、口では言い現わせない位嬉しく、又励みにもなります。今迄やってきて、本当に良かったと痛切に感じます。あの笑顔の思い浮かべ、自分自身の健康にも留意し、これからも、相手に寄り添ったサービスをして行きたいと思っております。



佐藤 信夫

健康第一、この4、5年腰痛のため、シルバーの仕事はしております。今年は何とかこれを克服し、仕事に復帰できる様になりたいと思っております。

第二は、自分の作った野菜、緑花木を憩の広場に出品したいと考えて

います。
第三は、会員の中に各種同好会があるようですが、今年は「書」の方をやって見ようと思っております。毎年会費納入の時期には、もう止めようと思つたときもありましたが、又1年お世話になります。



増子 義正

新年を迎え古希を過ぎた私にとって今年の抱負とはと考える時まずマツ第一と答えるしかない。年のせいにはしたくないが身体の悪い所を捜して過ごしているような気がする。健康寿命を維持する為、少しでも自分の事は自分でと考えている。その為にも生活習慣病に負けない身体造りが大切である。日頃の運動不足を解消する為、散歩したり学童の見守りを実施している。子供達の明るい笑顔に私は元気と健康を頂いている。今年も続く限り散歩と見守りを実施して行きたい。





加藤 ヒロ子

震災、北朝鮮のミサイルとあわただしい世の中になりました。私は戦後に生まれ、物のない時代で苦勞しました。が怖い思いはしませんでした。車、携帯電話と1人1台もつのがあたり前の今、若い人たちはほとんど働かなくてはいけません。私たちは元気で子供達の世話にならない事が一番と思います。幸い放射能も少なくなってきたので趣味の山菜取りをやるうと思えます。山の頂上のワラビはまっさおで、とってもおいしいです。体力作りにもなります。



渡辺 京子

ことしは私の年です。健康で仕事や生活ができるのが一番とおもっています。それに年に一度の旅行をとつてもたのしみになっています。旅先で、いろいろな人にあつて話をしたり、部屋の人々と話をしたり聞いたり、教

えてもらい、この会に入会して友達もでき、感謝しています。これからもいろいろとお世話になりますが宜しくお願いします。



古川 修

郡山市シルバー人材センターに平成21年3月から世話になり、いろいろな仕事をしてきました。最初は除草などやったことないのでどんな道具を揃えればいいのか迷ってました。先輩の人達に教えてもらったり、見たりして道具を揃えました。シルバーの事務局から初めて仕事を任せられた時は、お客様に喜んでもらえる仕事を一生懸命やりました。植木剪定もシルバー人材センターで習い、あらゆる分野の仕事も出来るようになります。お客様に喜んでもらえるように来年も頑張ります。



上田 フミ子

今年の抱負として、病気やケガ等しないように十分気を付けて、これ

から先も仕事をしながら社会に貢献できたら良いと思っております。

今勤めている会社の人達と同じ職場でお世話になり、今年も楽しい1年になるように過ごす事が私の願いです。



遠藤 功

事務局の皆様、いつもお世話様になっていきます。除草班(機械)の遠藤功です。

皆様のご指導のもと、今年も無事故で1シーズンを追えることが出来て、又来年も楽しく働いてやろうと思っております。

よく就業中、シルバーだからそこまでやらなくてもいい、と云うことはを耳にする事がありますが、私はまだまだシルバーでも出来ると、自分自身に置きかえて、又来年もチャンスがあれば頑張ろうと思っております。



高野 功子

30年度の年女の抱負、特に考えていませんでしたので、たまに駅に用事があつて3階のロッテア、いつものミルクシェーキを飲みながら過ぎし日の1番最初の仕事が思い出せず。

2番目たまたま以前に自宅で塾をしていましたので、3年間勤め、5、6年を持ち、その次に書道教室、料理教室、簡単に見える仕事でもお金を戴くと云う事は大変な事。数々教えて戴きまして、勉強と友人が出来、現在ポスター配布。23年間病院通いもなく、お薬も服用せず。続けて先に進みます。



山本 博道

新潟から郡山に在住46年、富久山、安積町、久留米、菜根と移住、ようやく(あざ、字)がとれました。ようやく市民になった気持ちです。近々、そんな思いから東北一の市に、いや、日本人なら住んでみたい市に



なる様に微力ながら取り組んでいこうと思つています。客観的に観た行政景觀や、福島県の中における郡山市の立場、あり方、役割等、思い当るところから積極的に行動し係っていきたいと思つております。



土屋 稔

効率的に作業を熟すには地域を縮少し、1件々、完全に仕事をしたかったと反省します。

抱負は、6回目の干支（戌）を迎えるにあたり家内安全安心健康を願うところです。

奉仕活動は、地域町内会の一員として特に、一人暮らしの先輩等へは、手、足となり役に立つ仕事をしたしたいと思います。

趣味は手造り空缶提灯等を作つて普及したいと思つています。



渡部 一

今年6回目の年男、戌年の特徴は「誠実・真面目・勤勉・努力家。」

シルバー会員としての私は、縁起の良い戌年を真剣に自覚し、発注者お客様に喜ばれる仕事をさせて頂かねばならないと思つています。

1日1日健康で働ける喜びを、地域社会に貢献させて頂けるように、趣味で始めたスコップ三味線を高齢者の居る介護施設で演奏しながら、生きている、生かされている喜びを、共に味わい共に感じる1年にしたいと思います。



岡部喜久榮

年男を6回も迎えるとあちこちの部品（身体）もガタが来て思うように動いてくれなくなります。そんな身体とどうやったらうまく付き合つて行けるか。いかに健康で居られるか、難しい問題です。毎年少しづつ弱つて行く身体に負けないよう気持だけでも強くなりたいといけないと思ひ私は「見た目」だけでも若く見えるようシルバーの仕事で肉体を鍛えながら現状を維持しようとしています。今年も出来る範囲内で健康を兼ねながら頑張りたいと思つております。



根本 八郎

今年戊辰戦争より150年の節目。私には戌年の大台の節目の年に当たりの抱負とし、新規一健康事故により一層の注意をし、お客様の要望に寄り添った作業を行い、「早かった。綺麗だ。又来て。」の一言有る作業で、1軒でも多く電話や、近所にクチコミをして貰える作業を進めたいと思つています。今年も尚一層の皆様の御指導宜しく御願ひします。



筑波山神社

共助会旅行の思い出

茨城、栃木方面への日帰り旅

今年の共助会日帰り旅行は、茨城・栃木方面への旅でした。

早朝午前6時30分に大勢の仲間がバス2台に乗り込み、東北道は南、北関東自動車道は東に進み、最初の見学場所は「筑波山山頂」登山です。

麓の筑波山神社の石段を自分の足で何とか上り、神社で参拝したまでにはいいが、山頂まで行く筑波山ケーブルカーの乗り場はまだまだ先。もうここまでよと、途中で諦めた方も出るなか、何とか乗り場まで辿り着き、いざ発車。



筑波山頂到着

程なく頂上についたけれど山頂はあいにくの曇り空。楽しみにしていた山頂からの関東平野の眺望は拝めませんでした。



筑波山名物「ガマの油」

時間もあまりなく、せかされてすぐに下山しましたが、ちよつとがっかり。期待はずれ。
 気を取り直して次に期待。次は大洗の那珂湊おさかな市場での買い物と楽しみの食事です。新鮮な海の幸の昼食に舌鼓を打ったあとは、お買い物。あるわ、あるわ、沢山のお魚。市場ですからね、私も皆さん同様必要以上に買い込み、(家に帰ってから怒られそう)。
 買い物済ませたあと次に向かったのは「かねふくめんたいパーク大洗」での見学と、またまたお買い物。色々な種類の明太子があり、従業員の方々がマスクに白衣姿で黙々



あいにくの曇り空

みんながうとうと眠るバスは、先ほど来た高速道路を宇都宮方面まで戻り、最後の見学場所である「大谷資料館」に向かう。資料館の外はなんと云うことはないが、巨大な地下空間の大谷石採掘跡にはただただ驚きです。気温も14〜15度と少し涼しいが、年中この気温だとか。よくも奇麗に整然と掘ったものである。



めんたいご試食中

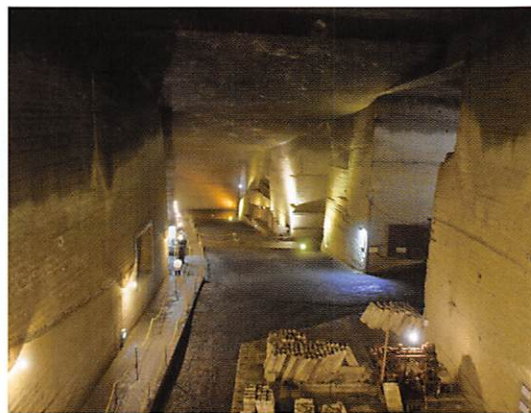
と作業をしているのを目の当たりにして、ついわが身と重なり振り返ってしまいました。買い物コーナーでは、試食を何度か廻り、「うまいね!」とついまた買ってしまふ。



われら全員旅連れ子

(佐川 一子)

最後に、皆さんと集合写真を撮り、郡山には定刻に到着。皆さんまたご一緒しましょう。



まるで地下神殿「大谷石採掘跡」

「白川郷・金沢2日間の旅」

生涯に一度は訪れて見たいと願っていた白川郷、さらには金沢。

今年の共助会旅行はその夢が一度に叶い、早速応募しました。時は紅葉時期、一泊の旅は、まだ日も明けやらぬ早朝6時出発。心配されていた雨もその日は朝から上がり、心配なさそうです。

100名を超える会員と共に3台の真新しいバスに乗車、誰一人遅れることなくバスは磐越道を西へ西へ。

新潟に入る頃には太陽も姿を覗かせてきました。



立ち並ぶ合掌造り家屋

最初の訪問地白川郷までは長旅の為、話芸巧みなガイドさんの話について聞き惚れながら、何度もサービスイリアに寄り、さらさら館でお昼食、

朝からのバスの中で宴会で、もうすっかり出来上がってしまった人もいてみな楽しそう。程なくしてバスは白川郷へ到着。

憧れた白川郷、みんなで集合写真を撮り、大きな釣り橋をわたり、各自銘々自由に里の中へと入っていました。

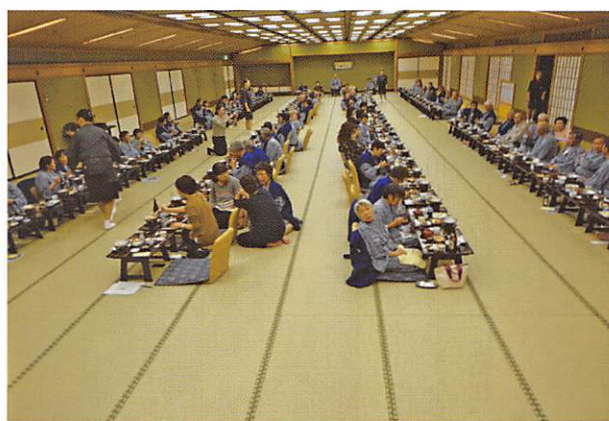
昔の大家族と雪深い田舎の生活を支えた合掌造りの家屋を見て廻り、その景観に圧倒され、見惚れてしまいました。もう少しゆっくり見たい



片山津温泉「加賀観光ホテル」

かったけれど、止むなく白川郷を後にして今日の見学は終了。

今夜は石川県の海に近い片山津温泉、宿は加賀観光ホテル。とても大きなホテルで海に繋がる湯を見ながらお風呂に浸かり、その後は夕食と宴会。食べ切れないほどの料理に舌鼓を打ちながら、芸達者の仲間を眺めつつ仲間と語りいながら就寝。



宿での大宴会

目覚めたら、さあ次のお楽しみは近江町市場での買い物です。テニスの錦織選手が「帰ったら食べたい」と言っていて、なお有名になった地元日本海の高級魚のどぐろなども沢山あり、広い市場内での買い物三

味でした。

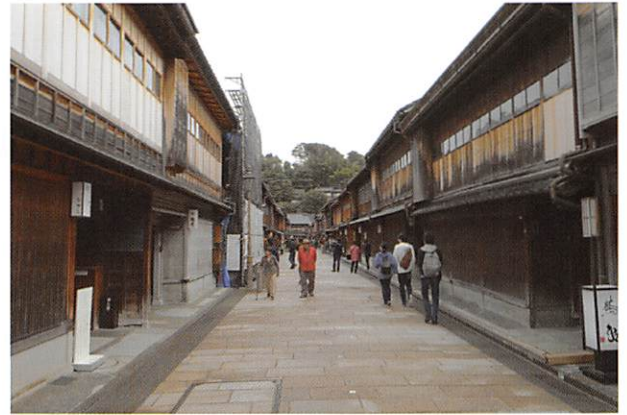
楽しみは続き、日本三大名園と言われる兼六園をガイドさんの案内でゆっくり散策、昼食は園内の古くからあるお店の2階で蕎麦会席。もう、すごくおいしかったです。



兼六園一番の見処

兼六園を後にして、最後の訪問地はひがし茶屋街。金沢の栄華を極めたであろう時代を彷彿とさせるその造りと景観に、ただただ感動。金箔アイスを食べながら、芸子さんを眺め、またまた買い物を楽しみ、歴史を感じてきました。

楽しみの後は帰るだけ。また郡山までの長旅です。車内は皆さん熟睡中のなか、バスは半日をかけ、無事



ひがし茶屋街

郡山に到着。
 運転手さん、ガイドさん、そして
 皆さんお疲れ様でした。

「勤労感謝の集い」 参加して」

今年の勤労感謝の集いは、11月21日、何年か振りに磐梯横向温泉の「マウント磐梯」で開催することのこと。私も参加しました。

午後にはバス3台による送迎があり、最後に乗車。現地の会場周辺と山はもうすっかり雪景色。

少し遅れたけれど無事に会場到着。待ちかねたようにすぐに集いは

始まりました。今年はいつもと少し様子が違った様です。



元気が出る話～東北のきみまる～

第一部、最初の挨拶のあと、講演会が1時間ほどあり、ヒューマンポテンシャル研究所というところの渡辺さんという方の「元気が出る話」シルバーパワーで今日がスタート」がテーマでした。東北のきみまると言われていると本人が言っていました。少し似ているかな、でもかなり違うかな!?きみまるは印象が強すぎるから。

渡辺さんの冗談あり、毒舌あり、笑いありの話に大笑いして居る人も居て、皆さん元気が出たようです。続いてシャンソンリサイタル。



聴きほれたシャンソン

シャンソン歌手の上妻泰子さんは全国各地を40年間も歌ってきたとのこと。さすがに歌は情感に溢れ、心に染み入ります。アンコールも出て、4曲ほど聴かせて頂きました。

この集いでシャンソンを聴けるとは思いもよらず、すっかり堪能しました。

次は斎藤正夫さんによる剣舞「白虎隊」、福島県はこれですよね。舞いも玄人はだし、素晴らしい。

またまた次も素晴らしい同好会による踊りと詩吟が披露され、皆さんの芸達者な姿と内容に会場の皆さん、一同に感服した様子でしたが、時間は大幅に超過。後は第2部交流



凛々しさが身上 白虎隊



詩吟に感動

会に持ち越しとなりました。

お風呂は会津八湯と云われる豊かなお風呂、身体が芯まで温まり、いざ宴会へ。



皆で楽しく歌った元気塾

演芸会は、第1部の繰り越した歌の同好会「元気塾」の披露のあと、個人の演芸発表が行われました。歌に踊りに詩吟、オカリナ演奏まであ



一条乱れぬ六人の舞



我を忘れてジャンケンに夢中

またも時間が足りないようでしたが、最後はお楽しみ大抽選会、1等お米からお酒、野菜、お菓子、手芸品と外れなし、追加の特賞まであり。もう皆わくわくどきどきです。私は5等たまねぎ3キロをゲット、しばらくは飢えなくて済みそう。



これぞかくし芸 オカリナ演奏

り、デュエットは見えていてこちらまで楽しくなりました。



楽しかった大交流会

終了後はまたお風呂に浸かり、ぐっすり就寝。朝もお風呂に浸かり、朝食もたっぷり食べ、雪を見て皆さんと再会を約して帰りのバスに乗り込みました。
(金井 雅美)



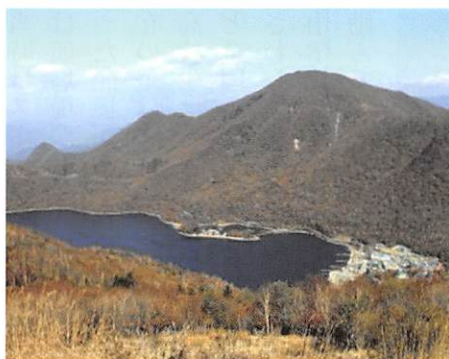
1等賞獲得

私のふるさと

植木せつ子

会員投稿

我が古里



赤城山

①赤城山 山のすそのに広がる大沼

群馬県には、次の有名な両毛三山がそびえています。

と小沼こぬまがあり、特に秋の紅葉は美しいですよ。
② 榛名山はるなざん 山のすそのに広がる榛名湖があります。



榛名山

又、湖畔の宿のメロディーがかなでる広場があり、皆さんを楽しんでいる分ぶんにしてください。

③ 妙義山みょうぎざん この山は非常に険しい山なので、カニの横バイといつてくさりに手をかけて登る岩があります。ちよつとこわいですが、スリルがあります。登ってみませんか？



妙義山

その他の山々連山となっております。特に今日も活火山として浅間山あさまやま。その他、山にかこまれた平野です。新幹線、高速道を通過しながら見わたすと心に残るふる里です。最後に「上州じょうしゅうのかかあでんかとからつかぜ」有名ですよ。私が父、母におしえられた言葉です。



浅間山

かかあ↓お母さんのこと
でんか↓織物の町、糸の町なので女性の仕事がたくさんありました。そのために、お母さんの収入で一家が生活できたこと。

からつ風↓両毛三山から吹く風が流れてきた言葉が今日までつづいてるこの事でしょう。

次の言葉は、私が毎日、心の中で思っている「信念」です。

教育↓きょううしごがある。
教育↓きょううしごがある。

私は、昭和37年に群馬県から福島県に来て今に至っておりますが、群

馬県は福島県よりもとっても暖いため、冬でも温暖に過す事が出来ました。ふる里の思い出は数かぎりあります。

時々ふる里を思い出しながら元気がんばりたいと思います。よろしくお願い致します。

私のふるさと

片山 道子

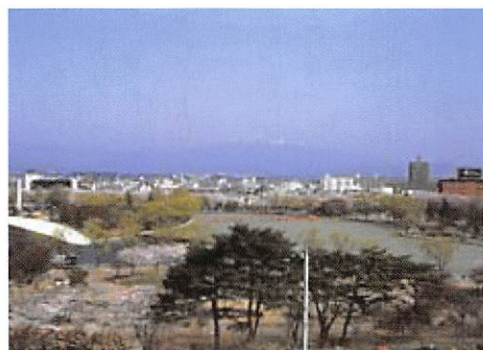
元、国鉄の郡山駅を中心に東へ2km。銀波が眩しく浅瀬にはメダカが可愛い姿で機敏に泳ぎ沢山いた。子供達も膝下まで入りメダカと遊んだ阿武隈川。



郡山市内を流れる阿武隈川

郡山駅から西へさくら通りの坂を上りきって1km。子供達にも大人にも人気のある開成山公園。

当時はスポーツ競技場、別の一角には競馬場があり、馬の走りを見に行った記憶がある。遠いふるさとと現在の差は文化と共に発展し、身近な高校生は男女共学に移行し、合唱など全国1位を受賞され音楽都市にふさわしい成績を収めています。今、小中学校も追い付こうと皆さん練習に励んでいます。



市民のオアシス開成山公園

ふるさととは郡山市民と共に育まれ、住み良い市となり人口が大幅に伸び約33万人の人達が喜々と生活している。その中で飛躍している当シルバーセンターは有りがたい存在です。未来はロボット、インターネット等が主流になるのか難しい課題に考えられます。

しかし変わらないのが健康と愛情と認識し、箱入ばあさんも、ふるさと郡山を愛して歩んでいます。

共助会だより

☆同好会のご案内☆

〈新規同好会〉

(立上げ中、会員募集しています)

「写真同好会」

カメラ(デジカメ、スマホ)、一眼レフ等に興味があり、写真の好きな人募集中です。

詳しくは共助会又は渡辺憲二(080-3142-3515)まで連絡してください。

〈現在活動中の同好会〉

(会員募集しています)

「音楽(元氣塾)」

(主にギターやフォークソング、歌声喫茶的)

1 次の方..歌いたい、楽器を弾きたい、聞きたい、お手伝いしたい

2 活動予定..定期的に練習&茶飲み、発表会(カラオケ、歌声喫茶、ライブ)、親睦会等

3 申込先はシルバーセンター事務局又は早川まで
(070-6952-3397)

「シルバー音楽同好会」

(主に管弦楽などの演奏、歌など)

1 歌の好きな方、聴きたい方、楽器をやってみたい、バンドをやってみたい方など

2 内 容..楽器(管楽器、ピアノ、弦楽器等)の演奏、8月、12月コンサート、9月敬老の日慰問訪問

3 活動日..毎月第2、第4日曜日
13:00~17:00

4 練習場所..ミューカルがくと館

5 会 費..500円/月

6 申込み先はシルバーセンター事務局又は三浦まで
(080-6051-0484)

「詩吟クラブ」

1 内 容..詩吟の習得と発表、研修旅行、吟道大会への参加、他諸活動有り

2 活動日..原則毎月第3土曜日

3 活動場所..桃見台公民館、他

4 会 費..500円/月

「実務筆耕同好会」
1 内 容..実務筆耕のスキルアップを目指します

2 月例活動日..原則毎月第1、第3水曜日10:00~16:00
3 活動場所..希望ヶ丘研修所

4 会 費..2000円/年

「舞踊同好会」

1 内 容..舞踊を習得し、老人ホームでの慰問や勤労感謝の集い等で発表します

2 練習日..毎月第2土曜日
13:30~15:30

3 練習場所..希望ヶ丘研修所

「グラウンドゴルフクラブ」

1 内 容..例会を通じて会員の親睦と交流を図ります

2 活動日..4月~12月の第1、第3木曜日(年度間の予定表有り)

3 活動場所..バーデンゴルフクラブ

4 会 費..500円/1回
(参加時のみ)

※同好会では常時会員を募集しております。

見学・体験も出来ますので、興味がある、又は参加を希望される方は、是非事務局(933-0001)までお申し出ください。

事務局だより

平成29年度

正会員会費納入のお願い

会費が未納の方は至急納入をお願い致します。

年会費額 2500円

就業報告書の

提出について

・事務処理の円滑化に

ご協力下さい。

報告書は最終遅くとも翌月3日までに、事務局必着で提出をお願い致します。

※提出期限を過ぎた場合は翌月扱いとなります。

なお、12月分の報告書は、正月休みがある為、1月5日必着をお願いします。

訃報

在会中のご活躍に感謝と御礼を申し上げますと共に、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

・柳田善一

配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取扱いは、以下のとおりです。

1. 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区別されます。雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額です。
したがって、配分金収入に係る必要経費の額は、65万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の全額を控除とします。
2. しかし、必要経費の額が65万円未満の場合は、『租税特別措置法』第27条の適用により、65万円を上限として控除します。（ただし、収入金額を限度とします。）
3. 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。
4. 給与収入のある会員は、最低65万円（ただし収入金額を限度とします）の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は、65万円から給与所得を控除した残額が限度です。

【必要経費の額が65万円未満の場合の例示】

[設例] あるセンターの会員（66歳）の年間収入は次のようなものでした。

- ① 配分金収入 52万円（うち交通費などの必要経費10万円）
- ② 給与収入 18万円（シルバー派遣等による短期就職期間の賃金）
- ③ 公的年金収入 150万円

(1) (配分金収入及び給与収入に係る所得の控除)

(最低保障額) (給与所得控除額) [雑所得 (配分金所得) 分の最低保障額]

$$650,000円 - 180,000円 = 470,000円$$

(最低保障額の残額) (配分金収入) [雑所得 [配分金所得] 分の特例経費]

$$470,000円 < 520,000円 \rightarrow 470,000円 \rightarrow \text{最低保障額の残額で頭打ち}$$

したがって、この場合

$$520,000円 - 470,000円 = 50,000円が控除後の所得となります。 \rightarrow (A)$$

(2) (公的年金収入に係る雑所得の控除)

$$1,500,000円 \times 100\% - 1,200,000円 = 300,000円$$

※割合や控除額については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」（税務署にあります）から算出して下さい。

したがって、この場合、300,000円が控除後の所得となります。 \rightarrow (B)

(3) (基礎控除)

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

$$(A) + (B) = 350,000円$$

(基礎控除)

$$350,000円 - 380,000円 = (\text{マイナスとなるので}0)$$

したがって、この会員の場合、課税所得はないので確定申告は必要ありません。

なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、郡山税務署にお尋ねください。



広報編集委員会 佐藤 榮子
渡辺 洋子

本年は旧年中に行なわれま
したボランティア活動、講習会又
視察、研修、共助会旅行、会員
の投稿等多数掲載いたしました。
広報委員会は今後も充実し
た、皆様に待ち望まれるよう
な紙面づくりを目指して参ります
ので皆様方もぜひ多くの声をお
寄せ下さる様お願い致します。
新年に当たり編集委員一同皆
様方の益々のご発展とご健康を
心よりご祈念申し上げます。

編集後記